TOYOTA SPRINTER スプリンタートレノ AE86

TRUENO AE86

3door 1600 GT APEX

1/8 全長 52.6cm BIG scale

1



走り屋たちの熱き伝説
「ハチロクトレノ」をつくる!

DeAGOSTINI

TOYOTA SPRINTER スプリンタートレノ AE86

TRUENO AE86

3door 1600 GT APEX

週刊 スプリンタートレノ AE86　第1号

[発行日] 2022年7月19日
[発　行] 株式会社デアゴスティーニ・ジャパン
〒104-0054　東京都中央区勝どき 5-2-15EDGE勝どき
[発行人] 谷 健二
[編集人] 佐藤育美
[編集協力] 株式会社ファミリーマガジン
[アートディレクション] 安谷隆志、今福健司
[構成] 佐野弘宗（P1-5）
[写真協力] トヨタ自動車、トヨタ博物館、吉見幸夫、安川肇
[印刷] 株式会社大丸グラフィックス

©2022 K.K. DeAgostini Japan All Rights Reserved.

※本誌は都合により刊行サイクルが変更されたり、休刊となることがありますので、あらかじめご了承ください。
※本誌は号によりパッケージの形態・デザインが異なる場合がございます。
※本誌に掲載している商品のデザイン・仕様等は、実際にご提供するものと一部異なる場合がございます。

●本誌掲載の記事、写真、図版、イラスト等に関して、デアゴスティーニ・ジャパンに無断で、著作権法の規定に反して複写（コピー）、複製、転載、データファイル化することを禁じます。
●本誌掲載の写真、図版、イラスト、作品等を製品化し、SNS、オークション、ハンドメイドマーケット等での個人販売や、実店舗、催事、フリーマーケットでの販売等、営利目的で使用することは、著作権法で禁止されています。

定期購読のご案内

週刊『スプリンタートレノ AE86』は毎週火曜日発売のマガジンシリーズです（一部地域を除く）。シリーズは全110号を予定しています。シリーズ全号が確実にお手元に届くように、定期購読をお勧めいたします。定期購読を希望される方は、次のいずれかの方法でお申し込みください。

1.お客様受注センターに電話またはファクスで
0120-300-851（10:00～18:00　年末年始を除く）
FAX 0120-834-353
（定期購読申し込み用紙をお送りください。24時間受付）

2.インターネットで
https://deagostini.jp/tst/
※スマートフォンからも同じアドレスでアクセスできます（24時間受付）。

3.定期購読申し込み用紙を郵送
「定期購読のお知らせ」がお手元にない場合はお客様受注センターまでご連絡ください。
※最寄りの書店でも定期購読または予約購読をご利用いただけます。

バックナンバー注文のご案内
本誌のバックナンバーは最寄りの書店でご注文ください。なお、バックナンバーの在庫数には限りがございますので、その旨ご了承ください。直送（別途送料要、代引き）のご注文も承っております。上記お客様受注センターまでお問い合わせください。

お客様サポートのご案内
●WEB上でも、お客様からのよくある質問と回答を掲載しています。
デアゴ　よくある質問　検索

●メールでのお問合せ
※Webで会員登録が必要です。
https://deagostini.jp/support/mail

●お客様サポートセンター（本誌関連の一般的な質問を承ります）
☎：0570-008-109（月～金10:00～18:00　土日祝日除く）
※間違い電話が大変多くなっております。お電話の際は電話番号をよくお確かめください。
また万一不良品がございましたら、上記の電話までお問い合わせください。



特製マガジンケース発売中！
本誌を収納できるマガジンケースを販売しています。弊社からの直送専用商品となりますので、詳しくは弊社WEBサイト、もしくは「定期購読申込み用紙」をご覧ください。
※マガジンケースのデザイン・仕様等は変更になる場合があります。

ご登録ください　お買い忘れなく安心！発売日をメールでお知らせします！
発売日お知らせメール♪
https://deagostini.jp/oshirase/tst/

【個人情報の取扱いについて】＊お申し込み前に下記を必ずお読みください。
ご提供いただく個人情報は、商品の発送、アフターサービス・新商品・サービス等の各種ご案内の提供、各種商品情報やお問い合わせへの回答、および商品開発およびサービス改善のためのデータ分析のみに利用します。お客様の個人情報は、弊社と同等以上の管理体制を有している委託先への業務委託、法令等の規定に基づく場合を除き、第三者提供をすることはありません。業務委託のうち、クレジットカード決済に関しましては、弊社と同等以上の管理体制を有する決済処理サービス会社に委託しております。個人情報のご提供はお客様の任意ですが、項目に未記入部分がある場合、お申し込みの手続きがとれない場合もあります。個人情報の利用目的の通知、開示・内容の訂正・追加・削除・利用の停止・消去および第三者への提供の停止をご希望される場合は、下記にお問い合わせ願います。個人情報保護相談受付窓口（03-6730-3793 土日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く10：00～18：00）株式会社デアゴスティーニ・ジャパン　コンプライアンス担当
弊社の個人情報、公表事項も合わせてご覧下さい。https://deagostini.jp/security/

CONTENTS

創刊号特別とじこみ
SERIES GUIDE シリーズガイド ―― 1 ～ 12

マガジンコンテンツ
AEハチロク大全 ―― 1 ～ 3
トヨタ 名車図鑑 ―― 4 ～ 5
組み立てガイド ―― 6 ～ 9





ハチロクトレノ——
走り屋たちの
終わりなき伝説

SERIES GUIDE
シリーズガイド

走り屋たちを今なお魅了する稀代の名車、スプリンタートレノAE86を我が手に！

発売後39年を経てなおクルマ好きの間で揺るがぬ評価を保つ名車がある。その名も「ハチロク」。1983年に登場したカローラレビン/スプリンタートレノ（AE86型）の通称である。ワインディングからサーキットまで、ドライバーに走る喜びを教えてくれるエンジンレスポンス。構造のシンプルさ故に、チューンナップやカスタマイズの愉しみも堪能させてくれる。本シリーズでは、現在、世界の市場で特に人気が再燃中の「スプリンタートレノ AE86」1983年前期型GTアペックスを1/8スケールで精密に再現。稀代の名車と呼ばれるその理由を味わいながら組み立てていこう！



1/8 全長 52.6cm BIG scale

稀少な1983年前期型を再現！

中古車市場で高値で取引されるスプリンタートレノの前期型GTアペックスを再現。ノーマル仕様にこだわったファン待望の保存版モデルとなっている。AE86の心臓、4A-GEU型エンジンもパーツから組み上げていく。

ハチロクトレノを知り尽くす！実車そのままの構造&パーツ設計

トレノAE86型ならではのリトラクタブルヘッドランプはポップアップと格納が可能。ウインカーやリアコンビネーションランプ、前期型だけのデジタルディスプレイメーター等、実車の仕様と構造にこだわった緻密な設計になっている。

本シリーズは110号で完結します。

光とサウンドのギミックを搭載!

完成後も長く楽しめる電動ギミックも作り込む。前後のライトや、室内灯、インパネのバックライトが点/消灯。始動から加速時のエンジンサウンドも再生できる。

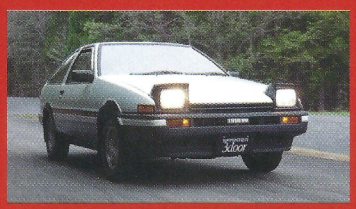
カスタマイズも楽しめる!

ワタナベのエイトスポークやカーボン調ボンネット、バケットシートやステアリングなど、カスタムパーツ(別売り)で精悍なスポーツ仕様に改造が可能!

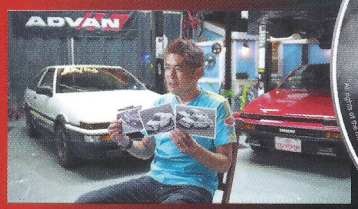
→詳しいご案内は
SERIES GUIDE 13ページをご覧ください

迫力の走行シーンやハチロクの鼓動を体感! 魅力のギミックも満載

ノーマル仕様の激レアハチロクで、織戸学選手が峠を攻める!







創刊号特典 DVD



※モデルのデザインは実際の車とは若干異なる場合があります。
※モデルの仕様・材質等は変更になる場合があります。ご了承ください。

TOYOTA SPRINTER

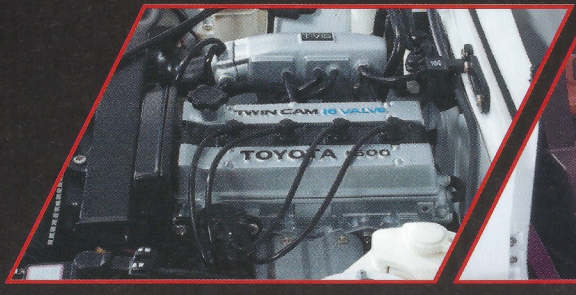
スプリンタートレノ AE86

TRUENO AE86

3door 1600 GT APEX

全長52.6cmのビッグスケールでハチロクトレノを味わい尽くす!

咆哮音も楽しめる
4A-GEU型エンジン



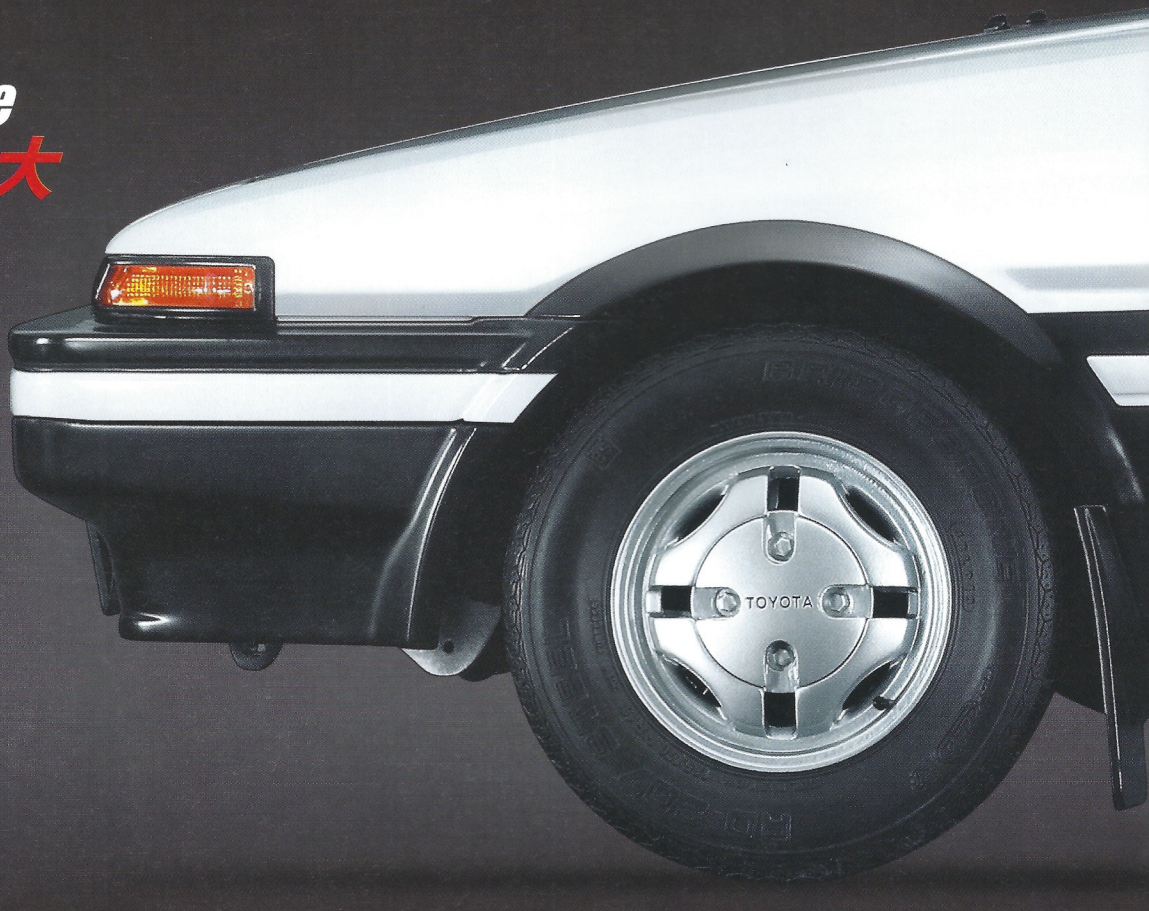
1983年前期型
コクピットを完全再現



リトラクタブルランプが
リモコンでポップアップ



1/8 scale 実寸大



リモコンで操作する電動ギミック

- リトラクタブルヘッドランプの開閉、点灯・消灯
- 前後ウインカーの点滅
- 前後ポジションランプの点灯・消灯
- リアコンビネーションランプの点灯・消灯
- エレクトロニックディスプレイメーター、室内灯の点灯・消灯
- 4A-GEUエンジンサウンドの再生（始動～走行～加速～停止）
- ホーン/ウインカーリレー音の再生　ほか

製作模型の仕様

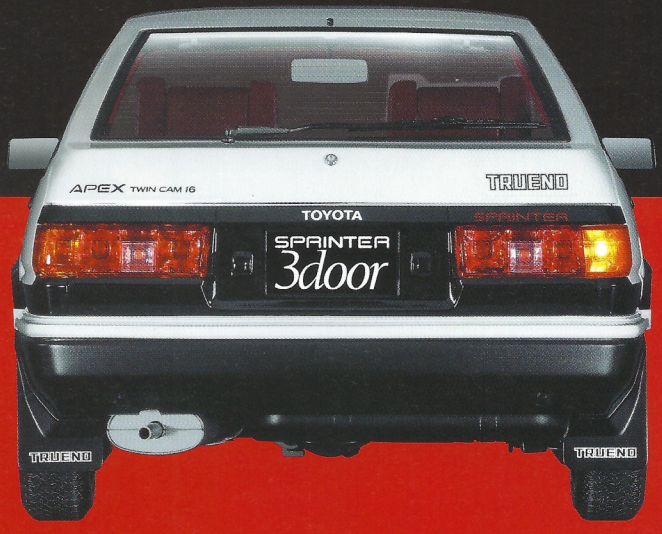
縮尺	1/8
完成寸法	全長 52.6cm 全幅 22.3cm 全高 16.7cm
素材	ダイキャストほかマルチマテリアル



52.6cm

22.3cm





FRONT

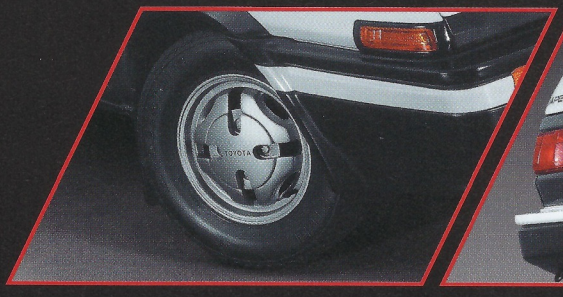
REAR

16.7cm



※モデルのデザインは実際の車とは若干異なる場合があります。
※モデルの仕様・材質等は変更になる場合があります。ご了承ください。

ステアリングと前輪が連動
ドリフト感も表現が可能



実車同様に点・消灯する
リアコンビネーションランプ



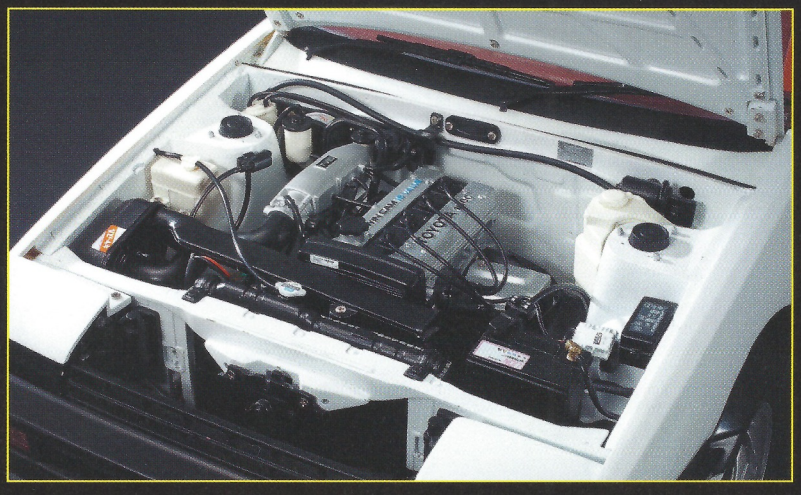
ハッチバックの開閉機構や
トランクの内部まで再現





全長約52.6cm ページを開いて
原寸大モデルの迫力を実感しよう!

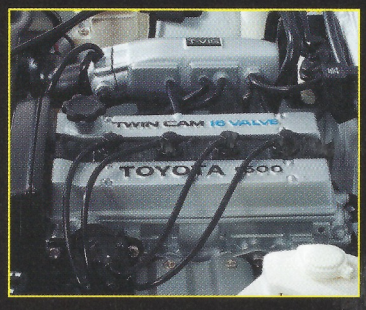
ハチロクトレノの真髄を知る! 前期型3ドア



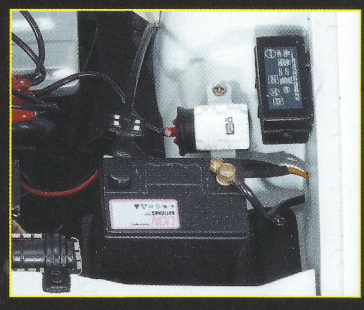
トレノAE86の心臓、4A-GEU型のエンジンユニットはもちろん、プラグコードやディストリビューター、エキゾーストマニホールドをはじめ吸排気系のパーツもリアルに再現されている。

4A-GEU型エンジンとエンジンルーム

ボンネットを開ければ、名機4A-GEU型エンジンが存在感を放つ。実機さながらの精密なパーツ設計によるエンジンブロック、エキマニやラジエター。メカニック気分も楽しみながらハチロクを堪能できる。



金属製のシリンダーカバーには、TOYOTA 1600とTWINCAM 16 VALVEの文字。



バッテリーやヒューズボックスのラベル、メーカーロゴなどの再現性にもこだわっている。

ハチロクトレノの証、リトラクタブルヘッドランプ

1980年代に流行したリトラクタブルヘッドランプ。AE86型ではトレノだけに設定されレビンと差別化が図られている。

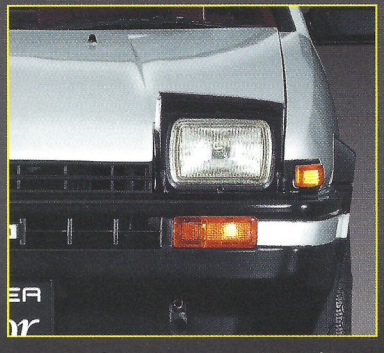




リトラクタブルヘッドランプは内蔵の電動モーターで開閉が可能。リモコンのスイッチONでポップアップと同時にライトが点灯。開けたままでランプをOFFにすることもできる。

前後のウインカーはリレー音とともに点滅

前後ともにリモコンの操作でウインカーが点滅。ウインカーのリレー音も内蔵スピーカーから再生される。



フロントのウインカーは、ヘッドランプ下とコーナーのランプが連動して点滅する。



リアのウインカーはコンビネーションランプ内にある。

ブレーキ灯も点灯リアコンビネーションランプ

コンビネーションパネルでレイアウトされている、ハチロクトレノのリアの灯火類。ストップランプ、ポジションランプも、リモコン操作で自在に点灯・消灯が可能。

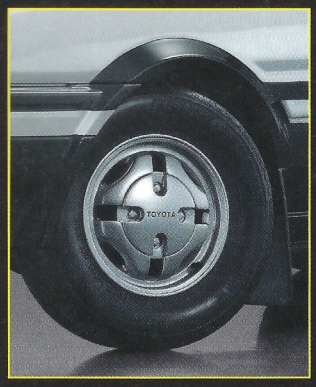


リアのコンビネーションランプも実車同様に点灯。完成後も違った表情のディスプレイが楽しめる。

GTアペックスのディテールとギミック

ハイグレード GTアペックスのタイヤとホイールを装着

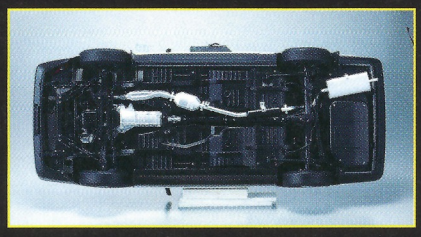
タイヤとホイールは、1983年前期型トレノ3ドアの上位グレード、GTアペックスの標準装備からチョイス。GTアペックスの標準装備TYPE Dアルミホイールに、ブリヂストンの『RD-207スチール』ラジアルタイヤを装着する。1983年発売時のノーマル仕様にとことんこだわったセッティングとなっている。



よりタフな走りに応える、GTアペックスの標準仕様タイヤ&ホイールを履く。

実車同様のシャシー&ボディ サスペンション機構も精密に再現

主要なボディパネル、シャシーや足回りのベースには、強度の高い金属製パーツを使用。コイルスプリングによるサスペンションの表現も可能だ。



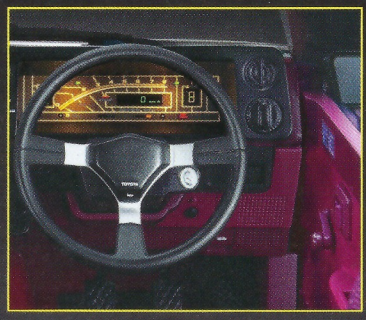
シャシーや前後の車軸も実車と同じ設計。完成模型はサスペンションも表現できる。



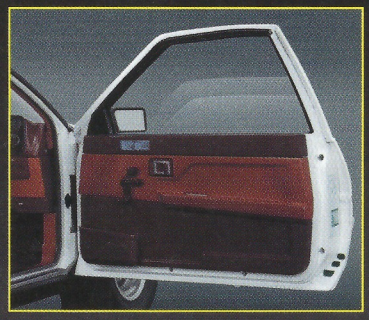
前期型GTアペックスだけに設定されたツートンのインテリア。ステアリングやシフトノブ、シートの素材感も表現されている。

インパネ、インテリア、トランクまで ハチロクトレノのディテールが満載

軽量1.6FRスポーツ車としてのシンプルさの中にも、ハイグレード感が演出されたハチロクトレノ。内装は、GTアペックスだけに設定されたワインレッド系ツートンのカラーリングでまとめられている。前期型トレノで標準装備されたエレクトロニックディスプレイメーターも再現されている。



エレクトロニックディスプレイメーターのほか、インパネ計器類は前期型仕様。ディスプレイメーターは、リモコン操作で点灯する。

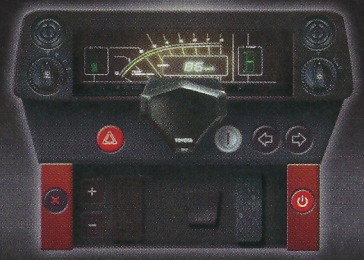


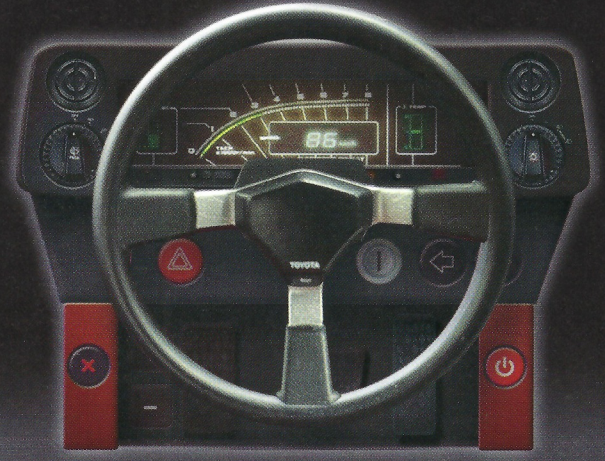
サイドウインドウはハンドルで上下させることができる。

専用リモコンで 光やサウンドをコントロール！

ハチロクトレノのコックピットを模したリモコンに各種スイッチをレイアウト。リトラクタブルヘッドランプのポップアップや点灯、ウインカーの点滅のほか、ボディに組み込んだスピーカーからは、ドライブモードに応じた迫力のエンジンサウンドも再生される。ドライバー気分で激走するハチロクを実感しよう！

ステアリングは 取り外しも可能！





リモコンサイズ　高さ60mm×幅90mm×厚さ30mm

※リモコンのステアリングはモデルのギミックと連動しません。

※モデルのデザインは実際の車とは若干異なる場合があります。
※モデルの仕様・材質等は変更になる場合があります。ご了承ください。

「ハチロク」という物語

軽量FRスポーツの真の傑作——スプリンタートレノAE86の真実

敢えてのFRを踏襲したAE86型レビン/トレノ

1966年の発売とともに日本の大衆車の主役に躍り出た初代カローラは、1970年になると2代目に切り替わり、独自のスポーツ車路線を歩み出す。1972年、セリカなどに搭載されていた2T-G型1.6リッターDOHCエンジンを搭載する「カローラレビン」がラインナップに追加され、これと同時に1968年にカローラの兄弟車としてリリースされていたスプリンターにも同じ仕様の「スプリンタートレノ」を設定する。これ以降、両車はカローラ/スプリンターのスポーツモデルとして定着、ボディ形式も3代目レビン/トレノでは3ドアハッチバックに切り替えられた。しかし、年々厳格化される排ガス規制によって世の高性能車がポテンシャルを削がれていった中で、レビン/トレノも一時は生産休止を余儀なくされた。

そして1983年。トヨタはカローラ/スプリンターをフルモデルチェンジ。この時に、セダン系は当時の小型車の趨勢と足並みを揃えるように、FF方式へと切り替えたが、その一方で、ファンドライブにこだわったクーペ系では、敢えてのFR方式を踏襲し、スポーツ性能がより高められた。

これが、4代目としてラインナップされたカローラレビン/スプリンタートレノである。その型式名の「AE86」から、「ハチロク」の愛称でファンの間で知られることになる。

レビンは英語で「稲妻」、トレノはスペイン語で「雷鳴」を意味するように、カローラレビンとスプリンタートレノは言わずと知れた兄弟車だ。レビンはトヨタカローラ店、トレノはやや若い世代をターゲットにしたトヨタオート店が扱ったことから、トレノはより若者を意識した仕様になった。トレノだけにリトラクタブルヘッドランプが採用されるのもそうした背景がある。

「ドライバーを育てるクルマ」とプロに言わしめる名車

1983年のレビン/トレノに搭載された4A-GEU型エンジンは、初登場から40年近い年月を経た現在でも、サーキットで活躍することがあるプロも認める「名エンジン」である。AE86型のレビン/トレノは、このエンジンパフォーマンスに加えて、シンプルな構造であるがゆえに車体が軽く、FRならではの操縦性のよさを兼ね備えていた。また、サスペンション等を先代TE-71型から受け継いでいたことから、改造やチューンも容易だった。

こうした理由から、AE86型レビン/トレノは、スポーツドライビングの入門車として、堅実な人気を博した。さらに生産終了後には比較的低価格で中古車が出回った時代もあり、若いドライバーたちが自分でメンテナンスをしてワインディグドライブを楽しむことができた。また、AE86型でレースに参戦し、プロレーサーを目指した者も多く、そこから「ドライバーを育てるクルマ」というフレーズも生まれた。

自動車がよりラグジュアリーに大型化していった時代に、マッスルでもない、一見普通の大衆車でありながらも大物を追いかける喜びを感じさせてくれるクルマであった。今も「テンロク(1.6リッター)FRスポー



「SEXYトレノ」をキャッチフレーズに広告展開する1983年のカタログ。

スプリンタートレノとAE86の系譜図

1970年

1966
トヨタカローラ発売。日本にモータリゼーションをもたらした大衆車の代表格。1.1リッターの水冷直列4気筒エンジンを搭載。



1970
カローラからスプリンター誕生。

1972
スプリンタートレノ(TE27型)登場。

1972
カローラレビン(TE27型)登場。



1973
カローラレビン(TE37型)登場。

1974
スプリンタートレノ(TE47型)登場。

1975
排出ガス規制でレビン/トレノ一時消滅

1977
TE61型としてレビン/トレノ復活、51年排出ガス規制をクリア。

1978
レビンTE55型登場。

1978
トレノTE65型登場。

1979
TE71型カローラレビン/スプリンタートレノ発表。美しいウエッジシェイプへとモデルチェンジ。ボディ形式も3ドアハッチバックとなった。2T-GEUエンジンを搭載。足回り、快適性も大きく向上した。

ツの傑作」とプロに言わしめる、真の意味での名車だといえるだろう。

伝説は終わらない ハチロクファンの新世代

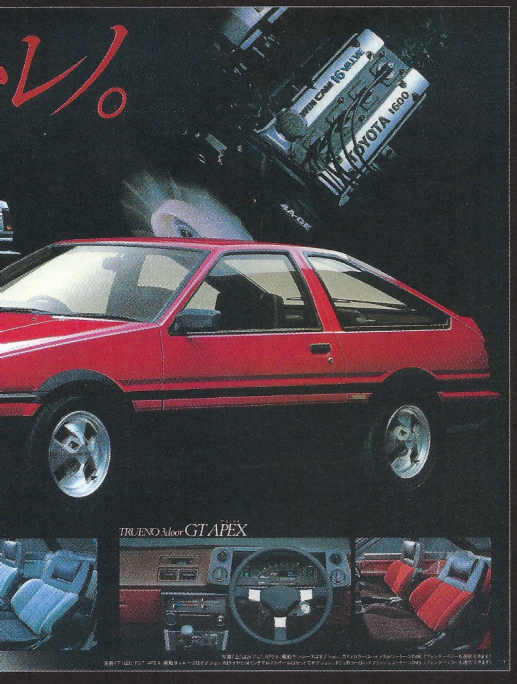
AE86型レビン/トレノは、1987年のモデルチェンジでレビン/トレノとしては第5世代のAE92型にスイッチされた。ここでその駆動方式もFFに転換。AE86型を指す「ハチロク」はここで終幕を迎えた。

その後もAE86型は、アマチュアの参加型モータスポーツで活躍し、また中古車市場でも走りにうるさいファンの間で人気を保ち続けた。

そんな中、「ハチロク」の物語に新たな章が加わった。1995年に、週刊ヤングマガジンで連載が始まった『頭文字(イニシャル)D』によって、主人公が駆る白黒パンダのハチロクトレノが、世界中から脚光を浴びることになったのである。このコミックによってファンになった若者が、親と2世代でハチロク乗りになるというケースも少なくない。またコミックやアニメーションは海を渡り、近年は中国や欧米からの中古車の需要もにわかに高まっている。

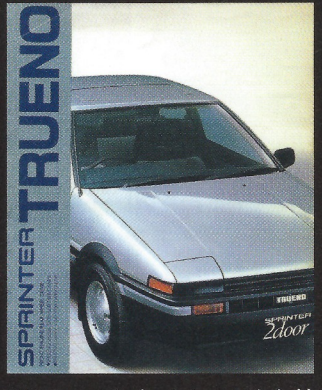
さらにトヨタは、2012年にハチロクのスピリットをコンセプトに、スバルと共同開発した「86」を発表。この86は、2021年に「GR86」として磨きがかかり、さらなる進化と世界観の広がりを目指す。

AE86型レビン/トレノ。速くて当たり前のハイスペック車とはひと味もふた味も違う、走り屋の気概と誇りを宿した存在感がある。その物語はまだまだ終わりがない。



安価なFRスポーツの名車という「ハチロク」のスピリットをコンセプトに、トヨタとスバルが共同開発した「トヨタ86」。







3ドアハッチバッククーペを主軸に展開する、1985年中期トレノのカタログ。



スペシャリティー感を増した1986年後期型トレノのカタログ。情感豊かなビジュアルが使われている。

1980年

1983
AE86型カローラレビン/スプリンタートレノ（4代目）登場。軽量な4A-GEUエンジンを搭載。TE71型の改良シャシーにコンパクトな内装。2ドアクーペと3ドアハッチバックの2種類のボディをラインナップ。最上級グレードGTアペックスも設定された。1984年までのモデルは前期型とも呼ばれる。

1984
カローラレビン/スプリンタートレノともに、ドアミラーやオプション設定の仕様変更などのマイナーチェンジ。この時期のモデルはII期型、中期型とも呼ばれる。

1985
マイナーチェンジ。前後のバンパー、リアコンビランプの変更、フロントシートやの内装色などを改良。内外装ともに質感が向上し、GT・GTアペックスにAT仕様も追加された。販売終了までの仕様はIII期型、後期型と呼ばれる。

1990年

1986
AE86唯一の特別仕様車、400台限定の「ブラックリミテッド」発売。

1987
AE92型にモデルチェンジ。ここからレビン/トレノともにFF駆動となり、ボディも2ドアノッチバッククーペに1本化。

1988
最後まで残っていた北米向けのAE86型レビン/トレノ販売終了。

1991
AE101型にフルモデルチェンジ。

1995
AE111型にモデルチェンジ。4A-GE型エンジン最後のモデルとなる。

1995
週刊ヤングマガジンで『頭文字D』連載開始（～2013）。ハチロクの再評価熱に火を付ける。

2000年～

2000
レビン/トレノの生産・販売終了。

2012
SUBARUとの共同開発で「トヨタ86」「スバルBRZ」発売。

2021
「GR86」発売。

トレノ AE86の系譜と、熱き伝説とそのサイドストーリー
「ハチロク」の世界を知る4つのコンテンツ

AEハチロク大全





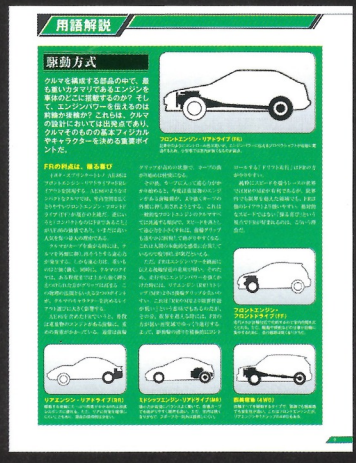
1983年に登場したAE86型トレノとその兄弟車レビン。発売から39年を経てなお、世界中の走り屋たちに乗り継がれているのはなぜなのか？ 数々の伝説が紡がれてきた「AEハチロク」の歴史と系譜をたどりながら、研ぎ澄まされたメカニズムの秘密を徹底解説します。

トヨタ 名車図鑑



トヨタが国内外に発信してきた歴代のスポーツ車の傑作を、図鑑形式でじっくりと振り返ります。豊富な写真と詳細なスペックデータを掲載。

用語解説



ハチロクトレノを教科書として、スポーツドライビングの基本用語やメカニック用語をわかりやすく解説します。

組み立てガイド

組み立て工程はサポート動画でも確認できます。

ステップ順の写真でわかりやすい構成。ネジ止めの箇所や注意するポイントも丁寧に解説します。

各号のパーツの組み立て方を解説する組み立てガイド。手元のパーツと写真を見比べながら手順を追っていくことができます。



ナンバリングされたパーツの一覧。必要な工具も随時ご案内します。



組み立てに必要な基礎知識、仕上がりをワンランクアップさせるテクニックなども掲載します。

※収録されるコンテンツは号ごとに異なる場合があります。

トレノAE86を進化させる

カスタムパーツ 別売り も充実!

ハチロクトレノを“走り屋仕様”にドレスアップできる厳選カスタムパーツセットを販売予定!

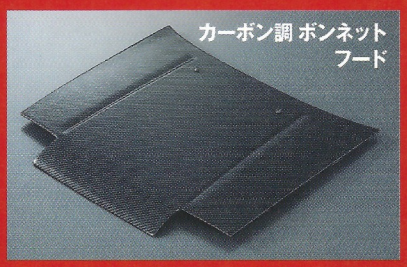


別売りのカスタムパーツ詳細については、WEBや定期購読用紙をご参照ください。

カーボン調 ブラックフロントカスタマイズセット

走り屋に人気の軽量化アイテム、カーボンブラックのボンネットフードとリトラカバーを再現したセット。フロントマスクに精悍さが加わるフォグランプは配線して点/消灯も可能だ。







レーサータイプ フルバケットとステアリングセット

憧れのカーボン調フルバケットシートにはセーフティベルトも再現。攻めるドライビングには欠かせない本格的スポーツステアリングとともにセットアップ!

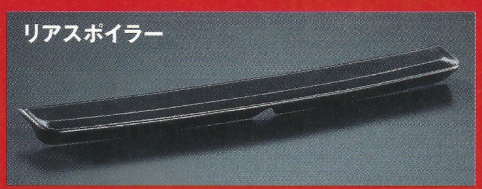




スポイラー&マフラー リアドレスアップセット

トレノAE86 GTアペックスのリアスポイラーと、ワインディングを駆ける“ハチロク“が演出できるシングルテールマフラーをセット。後ろ姿がランクアップ!





RSワタナベ エイトスポークカスタムホイールセット

攻めるクルマの足回りといえば、何といってもRSワタナベのエイトスポーク! RSワタナベの監修により、本シリーズの“ハチロクトレノ”に似合うエイトスポークを厳選。ブリヂストンPOTENZAのワイドタイヤを装着した4本組みセット。ホイールキャップにはRSワタナベのロゴが存在感を放つ。



レーシングサービス ワタナベ監修!
8本スポークは攻めるクルマの証

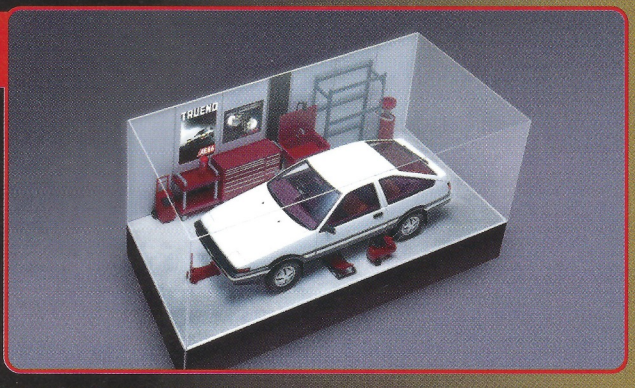
レーシングカーの設計製造から創業、1970年代以降、自動車レース用マグネシウムホイールの製造販売を手がける、株式会社レーシングサービスワタナベ(RSワタナベ)。創業時から一貫して1ピース製鋳造を追求する同社のカマボコ型8本スポークは、走りにこだわる旧車ファンの圧倒的支持を受けている。

※別売パーツは通販商品となります。書店でのお取り扱いはございません。 ※セットの内容やデザイン、仕様は予告なく変更になる場合があります。

《専用ディスプレイケース》販売予定!

完成したモデルは、専用ディスプレイアイテムでかっこよく飾る!
ディスプレイケース、ガレージディスプレイキットをシリーズ後半で販売予定!詳しくは『デアゴスティーニ・セレクトショップ』でご案内いたします。

デアゴスティーニ・セレクトショップ
https://deagostini.jp/select/



近刊予告

毎週火曜日発売　価格 1,890円（10%税込）

※地域によって発売日が異なる場合があります。 ※内容と表紙は変更になる場合があります。

第2号　7月12日（火）発売

マガジンコンテンツ

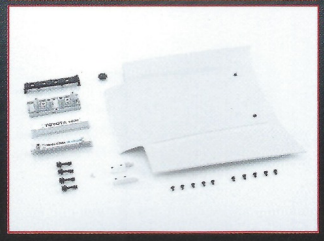


AEハチロク大全
AE86メカニズム大解剖
4A-GEUエンジンの秘密

用語解説
駆動方式

トヨタ 名車図鑑
カローラレビン（TE27）

2号のパーツ



組み立てガイド
ボンネットを組み立てる
シリンダーヘッドカバーを
組み立てる

第3号　7月19日（火）発売

マガジンコンテンツ

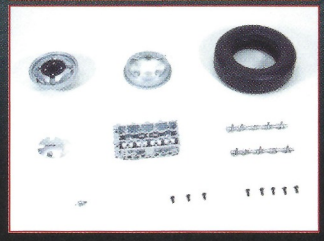


AEハチロク大全
トヨタとハチロクの物語 第1回
トヨタFRの系譜

用語解説
DOHC

トヨタ 名車図鑑
トヨタ2000GT

3号のパーツ



組み立てガイド
左前輪を組み立てる
カムシャフトをセットする

第4号　7月26日（火）発売

マガジンコンテンツ



AEハチロク大全
AE86メカニズム大解剖
リトラクタブルヘッドランプと
エレクトロニックディスプレイメーター

用語解説
タイヤの秘密（1）

トヨタ 名車図鑑
ソアラ

4号のパーツ



組み立てガイド
左前サスペンションを
組み立てる
インテークマニホールドを
取りつける

第5号　8月2日（火）発売

マガジンコンテンツ

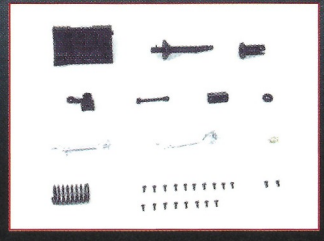


AEハチロク大全
AE86メカニズム大解剖
サスペンション

用語解説
箱根ターンパイク

トヨタ 名車図鑑
MR2

5号のパーツ



組み立てガイド
サスペンションを組み立てる
右シリンダーブロックに
ベンチレーションホースを
取りつける